



写真左からくまモン・トッパ丸・マイナちゃん

© 2010.熊本県くまモン 撮影日:令和3年3月10日

## ぼくのカードができたよ トッパ丸にマイナンバーカードを交付

町はマイナンバーカードの普及をめざすため、町のマスコットキャラクター「なんかんトッパ丸」に特製のマイナンバーカードを発行。3月10日、役場で交付式を行いました。

交付式には、町関係者のほか、「くまモン」とマイナンバーカードPRキャラクターの「マイナちゃん」も駆け付け、佐藤町長からカードを受け取ったトッパ丸は嬉しそうに、くまモンやマイナちゃんにカードを見せていました。

担当者は「町は住民の皆さんが簡単に申請できるようにお手伝いをしています」と呼びかけました。

マイナンバーカードの取得率(3月1日現在)は国で26.3%、南関町は24.2%となっています。

## 新庁舎見学会参加者募集

現在、令和3年12月末の新庁舎完成に向け、旧南関高校の校舎の改修と新築の木造2階建新庁舎の建設工事を行っています。今回、完成前のイベントとして、工事現場見学会を開催します。当日は、改修中の旧校舎や地上部分の建設が始まった新庁舎をご案内する予定です。

- と き** 5月22日(日)
- 午前の部**  
①9時00分～10時30分 ②11時00分～12時30分
- 午後の部**  
③13時30分～15時00分 ④15時30分～17時00分

- と ころ** 新庁舎建設現場(南関町大字関町64番地)
- 定 員** 各回20人程度(応募者多数の場合には抽選)
- 参 加 費** 無料

- 対 象 者** 南関町に在住もしくはお勤めの人  
(※小学生以下は、保護者同伴で参加してください)
- 応 募 方 法** 申込用紙に必要事項を記載し、郵便・FAXもしくはまちづくり課にお持ちください。
- 申 込 用 紙** まちづくり課窓口、もしくは町HPからダウンロード
- 応 募 期 限** 4月16日(金) 午後5時 必着  
当選者には、5月10日までに案内文を郵送します。
- 応 募 先** ☎861-0898 南関町大字関町1316番地  
南関町役場まちづくり課企画振興係

## 5月にまた会おう!

### 第二小学校4年生がホタルの幼虫を放流

第二小学校(隈部孝二校長)の4年生(当時)15人は3月3日、久重にある「ホタルの里公園」でゲンジボタルの幼虫を放流しました。

この活動は二小とエコアくまもとを運営する公益財団法人熊本県環境整備事業団、建設会社の鹿島建設(東京)が、共同で減少したホタルを取り戻すために実施しているもので、今年で2年目。児童は、教室で半年間ホタルの幼虫とそのエサになるカワニナを大切に育ててきました。

当日は鹿島建設で育てた幼虫も併せて放流。児童はカップに入った幼虫とカワニナを次々に放流しました。

松原美樹さん(高久野)は「お世話は大変だったけど、思ったより大きく成長した」と笑顔で話しました。

▶ホタルを放流する児童



## 希望に満ちた大空へ

### 南関中学校卒業式

南関中学校(樹本龍次校長)で3月12日、令和2年度卒業式が行われました。卒業生58人は中学校生活の思い出をかみしめながら入場。卒業証書授与式では樹本校長が3年生一人ひとりに卒業証書を手渡しました。

樹本校長は「南関中卒業生の誇りを持って一歩一歩自分の決めた道を進んでほしい」とエールを送りました。卒業生を代表し坂梨ひなたさん(相谷)は「家族や先生、友に囲まれ自分自身も成長することができた」とお世話になった人への感謝を述べました。卒業生は、保護者、恩師や在校生などに祝福されながら、希望を胸に思い出が詰まった学び舎から旅立ちました。

▶卒業証書を受け取る卒業生



▶藤原さん(右)橋本さん(左)



## 自衛官志願者の不安を取り除きたい 町自衛官募集相談員辞令交付式

町自衛官募集相談員委嘱状交付式及び感謝状贈呈式が2月26日、役場で行われ、橋本広文さん(関村)に委嘱状、藤原芳男さん(関村)に感謝状が贈られました。

自衛官募集相談員は、自衛官志願者への情報提供などを行っています。

佐藤町長は「藤原さんには、これまで素晴らしい人材を送り出していただき感謝します。橋本さんにも、引き続き若い人に町を背負って自衛官として活躍してもらえよう環境づくりや志願者の支えとなってもらえればありがたい」と述べ、橋本さんは「元自衛官として現場にいた経験を活かし、仕事について、細かく伝えていきます」と抱負を述べました。

▶真剣に取り組む生徒たち



## 修学旅行生が作陶体験

### 南関・長洲の窯元が指導

3月3日、ホテルセキアで長洲町立腹栄中学校67人の修学旅行生が小代焼の手びねり体験を行いました。

主催は荒尾玉名教育旅行推進協議会。手びねり体験は南関町の野田窯、岱平窯、長洲町の一先窯の3窯元が指導をし、生徒にコツを教えました。

生徒は窯元のアドバイスをを受けながら、湯のみや皿など思い思いの作品を仕上げました。

茶碗を作った生徒2人は「自分の思い通りの形に仕上がって、楽しかった」「難しかったが、仕上がりに自信がある。早く使いたい」と感想を話しました。

## ひな人形が大集合

### 南関御茶屋跡でひなまつり展

国史後豊前街道南関御茶屋跡は、2月19日から3月31日まで毎年恒例のひなまつり展を開催し、七段飾りのひな人形や手作りの「さげもん」や「てまり」などが並び館内を彩りました。

展示されているひな飾りは各家庭で大切に保管されていたものを寄付いただいたもので、ボランティアグループ南関宿場町伝楽人(宮尾洋一会長)が飾り付けました。

また、今年は1月に開催できなかった「白秋祭」で展示するはずだった北原白秋の短歌も一部展示しました。

訪れた人は、かわいらしいひな飾りにうっとり。一足早い春の雰囲気を楽しみました。

▶飾られたひな人形とさげもん



## マイナンバー正しく学ぶ

### 南関中学校3年生

南関中学校(樹本龍次校長)は3月1日、生徒にマイナンバーについての正しい知識を深めてもらおうと町税務住民課の職員を講師に招き、3年生(当時)58人がマイナンバーカードの申請や活用方法について学びました。町担当者は「身分証としてあらゆる場面で活用できるが、個人情報を守るため、適切に管理して利用することが重要」と説明しました。説明を聞いた水間龍星さん(関下)は「マイナンバーカードは持っているけど、どのような事に使われるのかよく知らなかったから、いい機会になった」と話しました。

▶マイナンバーカードについて説明を聞く生徒

